

自治会報さがみはら

No.76

令和2年(2020)3月発行
発行部数 18万部

発行責任者 相模原市自治会連合会 会長 坂本 堯則

題字 相模原市長 本村賢太郎

事務局 〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館内 TEL.042-753-3419

つくりだそう自治の力で明るいまちを

相模原市自治会連合会の現況

地区自治会連合会数 22
自治会数 592
加入世帯数 171,343
班(組)数 11,401

H.31. 4. 1 現在

ホームページ

<http://www.sagamihara-jichiren.jp/>

相模原市自治会連合会

検索



市自治会連合会から 市へ政策要望書を 提出しました



左から、田代会計、中山副会長、坂本会長、本村市長、竹田副会長、落合監事、穂苅監事

令和元年12月10日(火)、市の自治会全体に係る課題を取りまとめた「政策要望書」を市へ提出しました。

自治会が抱える課題や要望を伝え、本村市長からは、頂いた要望に対してしっかり対応していきたいとの回答をいただきました。

今後も、自治会活動の活性化や、市との協働による安全・安心なまちづくりを更に進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

【政策要望書について】

- (1) 新たな担い手確保(地域活動ポイント制度)の取組
- (2) 自治会等集会所建設補助制度の柔軟な運用
- (3) 消防職員の増員・避難場所運営方法の見直し
- (4) 防犯カメラ・防犯灯設置補助制度の充実
- (5) 鳥獣被害に関する近隣都県との連携強化
- (6) 移動手段(コミュニティバス)の確保
- (7) 区役所機能の充実



※詳しい要望書の内容はホームページからもご覧いただけます。

市長から感謝状が贈呈されました

令和2年2月1日(土)、相模原市民会館において地域活動を積極的に行い住民福祉の向上と明るいまちづくりに貢献された82名の方々が、市長から感謝状の贈呈を受けました。



自治会活動功労者
感謝状受賞者
(敬称略)

橋本 小堺 浩	大野中 新國 満	森村 ます美	中嶋 秋次	中嶋 久江	中嶋 利雄	吉澤 省三	村上 義昭	前川 水之江 誠志	三枝 公雄	平野 豪彦	鈴木 やよい	鈴木 泰子	佳山 清	山形 文明	麻満 健治	吉田 昌行	政木 芳英	井上 茂	押山 好文	白井 勝平	中嶋 良行	久野 敏司	相模台 雅道	高橋 雅道	高橋 勝彌	坂本 知己	江口 啓子	岡嶋 壯夫	松村 守	荒川 次郎	有賀 宏行	梅津 好枝	相模台 正宏	本郷 正宏	鳴島 公一	宮永 昇	東林 彰	小島 政子	白石 彰	古木 彰	松井 昭昇	浅田 昭昇	安田 正貴	加藤 治雄	尾形 倫子
---------	----------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-----------	-------	-------	--------	-------	------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	------	------	-------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------

台風19号災害義援金を贈呈しました

令和元年10月に関東を直撃した台風19号により被災された全ての方々に対しまして心よりお見舞いを申し上げます。

相模原市自治会連合会では甚大な被害を被られた本市緑区の方々への支援を行うため、自治会員の皆様から義援金を募り、12,859,030円の募金を頂きました。お預かりした義援金を1月7日(火)相模原市長へ贈呈しました。

ご支援ご協力をいただきました皆様に厚くお礼申し上げますとともに緑区の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

左：坂本会長▶
右：本村市長



一歩ずつ前へ、頑張ろう！緑区 今こそ皆で支え合おう

自治会員の皆様のあたたかい
ご支援・ご協力ありがとうございました



令和元年度 まちづくりを考える懇談会 — 地域の未来を語ろうwith市長 — 22地区で開催

まちづくり会議の委員と市が意見交換や情報共有をしながら、地域の特性や地域資源を生かしたまちづくりを協働して考える場として、『まちづくりを考える懇談会—地域の未来を語ろうwith市長—』が開催されております。

今年度は市長参加による対話を重視した懇談会として名称も一新され、各地区のテーマについて懇談が行われております。



清新地区まちづくりを考える懇談会 —地域の未来を語ろうwith市長—

人物紹介

橋本地区自治会連合会会長を務められ、現在は「橋本の歴史を知る会」代表としてご活躍されている、橋本地区にお住まいの金山勝郎さん(84)にお話を伺いました。



金山 勝郎さん(橋本地区)

Q 金山さんについて教えてください

28歳の頃、田名地区に移り住み、その後橋本地区に引っ越してきました。64歳で自治会長になり橋本地区自治会連合会会長も務めました。現在は橋本末広町自治会老人クラブ(末広町ときわ会)の会長など、地域で活動しています。退職前は市内小学校で校長を務め、今でも小学校で橋本の歴史を教える授業を年に数回行っています。

教員を務めていた頃は、役が回ってくるのが嫌で自治会に入らないという親に対して「子どもは親の背中をみて育つ。自分が嫌なことを避けていると、子どもも嫌なことを避ける人間になる」と諭していました。また、自治会長を務めた頃は、「自分のまちがつまらなくても、よそのまちの人は面白くしてくれない」と声を掛け、みんなで自治会活動を盛り上げていました。

Q 橋本の歴史を知る会とは？

マンションが建ち並び、人口が増加する中、「橋本の歴史を残したい」と思ったのがきっかけで、橋本公民館館長など交流のあった4名でカルタの制作を始めました。

札の裏面には説明文を掲載し、遊びながら橋本の歴史を知ることができます。内容は文献や昔から地域にお住まいの方々に聞き取りをするなどし

て集め、2年をかけて作成し、800部を公民館や小中学校へ配布しました。現在も公民館でカルタ取り大会を実施しています。

カルタ以外に『橋本の文化財おさんぽマップ』『橋本の歴史ガイド・ブック』『橋本郷土研究会資料復刻版』等の作成をしてきました。次はすぐろくをつくりたいねと仲間達と話しているんです。

Q 今後の抱負を教えてください

84歳ですがまだまだやりたいことが沢山あります。橋本の歴史を知る会のPRと橋本郷土カルタを復活させたいです。



「橋本の昔と今の暮らしを考える」授業
橋本小学校



② 年越しそば蓮乗院の鐘初詣で
橋本地区の歴史を知りながら
子どもからお年寄りまで楽しめる

自治会員専用割引 (JichiPass) が

お得!!

人間ドック、レジャー施設、宿泊施設、弁護士相談、試合観戦など
色々な割引が受けられる、自治会員専用の割引です。



4月1日から ほねごり 整骨院グループ 全店舗が割引施設になります

インナーマッスル強化・楽トレ産後骨盤矯正プログラム
といったメニューも自治会員なら **初回特別料金!!**

その他豊富なメニューはHPをご覧ください。

※前回施術より1か月来院がないと検査料500円(税込み)が発生します。
※保険適用のメニューへの割引は利用できません。
※受診の際に受付へ自治会員専用割引をご提示ください。

初回検査料
無料



メニュー	特別料金	一般料金
初回検査料	無 料	2,315円
はりきゅう施術・はり通電	1,750円 (税抜)	3,500円
ハイボルト疼痛改善施術プログラム		2,800円
インナーマッスル強化・楽トレ		3,500円
筋肉調整プログラム		2,800円
猫背矯正プログラム		3,500円
産後骨盤矯正プログラム		3,500円
妊娠サポートプログラム		9,800円

近隣店舗

小山院	相模原市中央区小山3-30-8	042-719-1219
下九沢院	相模原市緑区下九沢1303-1	042-713-1570
麻溝台院	相模原市南区麻溝台5-17-14	042-705-3125
星が丘院	相模原市中央区星が丘3-6-25	042-707-7870
町田院	町田市忠生3-16-4	042-794-6944
中央林間院	大和市中央林間西2-7-6	046-204-7450
西八王子院	八王子市台町2-12-43	042-649-6344
横川院	八王子市横川町549-4	042-686-2733
八王子長沼院	八王子市長沼町871-1	042-683-3360

今年も
やります!

東京サマーランド&さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト入場無料!!
～相模原市自治会員特別優待デーを開催～

開催期間中チケット売り場に自治会員専用割引 (JichiPass) を提示すると入場無料になります。
さらにフリーパスは、優待料金にてチケット販売!

利用方法: 開催期間中チケット売り場に2019年度または令和2年度自治会員専用割引を提示につき、
5名様まで優待料金にてチケット販売



開催期間

令和2年4月11日(土)・12日(日)・13日(月)
土日: 9:00 ~ 18:00 (プールのご利用は17:00まで)
平日: 10:00 ~ 17:00 (プールのご利用は16:30まで)

優待料金

区 分	特別料金	一般料金
入 場 券	大 人	無 料
	小学生	無 料
	幼児・シニア	無 料
フリーパス	大 人	1,800円
	小学生	1,300円
	幼児・シニア	1,300円

区 分: 大 人 (中学生~60才)
小学生・幼児 (2才~未就学児)
シニア (61才~)
入 園 券: 入園+屋内プール+湯遊大洞窟 (温浴施設)
フリーパス: 入園券内容+のりもの乗り放題
(ただし、コイン遊技機は除く)

領収書と
引き換えに、
駐車料金を
ご返金します。
(うり利用時のみ)



さがみ湖リゾート
プレジャーフォレスト

開催期間

令和2年3月14日(土)・15日(日)・16日(月)
優待料金 ※イルミリオン点灯は18:00

区 分		特別料金	一般料金
遊園地 フリーパス	大 人	3,000円	4,300円
	シニア・小人	2,300円	3,500円
遊園地 入 園 券	大 人	無 料	1,800円
	シニア・小人	無 料	1,100円
イルミリオン 入場券	大人・シニア	無 料	1,000円
	小 人	無 料	700円
温泉うるり ※タオル（バスタオル・フェイスタオル）付き。無しの場合は各200円引き	3/ 14・15	大 人	1,130円
		小 人	650円
	3/16	大 人	900円
		小 人	500円
BBQ	手ぶらでBBQ（スタンダードプラン）200円引き お問い合わせ ワイルドクッキングガーデン 042-685-0818		

※小人: 3歳~小学生



昼間ご入園
いただくと
追加料金なしで
イルミリオンも
ご鑑賞
いただけます。

※自治会員専用割引は毎年4月頃自治会から配布しています。詳しくは相模原市自治会連合会HP「お得な会員特典」をチェック♪

地域トピックス【上 溝】

秋の味覚を堪能！

上溝地区自治会連合会 会長 小林 充明

上溝地区は、江戸末期からの伝統と歴史を誇る『上溝夏祭り』が有名ですが、この他にも『上溝さくらまつり』『溝のだるま市』『溝の酉の市』『溝のさんまつり』など数多くの観光事業があり、毎年、多くの来場者でにぎわっています。

この中でも『溝のさんまつり』は、東北・北海道から取り寄せた秋の味覚「さんま」を、炭火でじっくりと焼き上げ、お求めやすい価格で提供する、人気上昇中のイベントです。

毎年、9月下旬から10月上旬頃に開催され、昨年から主催を上溝商店街振興組合に加え、上溝地区自治会連合会・上溝地区社会福祉協議会など、上溝地区の各団体の方々も参画し、さらに近隣の小中高生も協力して盛大に行われました。

昨年の開催では、子どもからお年寄りまで、北海道から直送された新鮮な焼さんまを待つ長蛇の列で、用意された1,000尾のさんまは、あっという間に売り切れとなり、大賑わいのイベントとなりました。

今後もこうした経験を活かし、地域の方々と協力して、笑顔あふれる住みよいまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。



焼きさんまを待つ長蛇の列



炭火で焼いています

北海道直送の新鮮なさんま

地域トピックス【大野南】

『わが家は無事です』、『助けて！』 谷口自治会で黄色い旗掲示の訓練を実施

自治会法人谷口自治会 会長 渋谷 典彦

自治会法人谷口自治会は、小田急線相模大野駅と町田駅に挟まれた旧「谷口村」を地盤とし、8町内会から構成される会員数5,640世帯という大所帯の自治会です。

谷口自治会では毎年避難所運営や防災訓練を実施していますが、これらは災害の後処理が主で、災害直後や通常時の準備広報がないことへの反省がありました。そこで一昨年9月に、自治会役員と防災専門員による防災委員会を編成し、対策議論を重ねてきました。結果、昨年春には会員世帯に「わが家は無事!」「助けて!」が分かる黄色い小旗とステッカー、手引き書を配布し、さらに防災広報の発行、使い方説明会など防災活動を強化してきています。

また黄色旗配布の初年度となる昨年6月から11月にかけて、各町内会主催で第1回目となる「黄色旗掲示訓練」を実施しました。まだ活動は始まったばかり、これからも防災委員会活動を継続し、「小さな準備が命を救う」を合言葉に議論を重ね、さらに定期的な訓練や広報を続けて、災害時の住民被害の最小化を目指していきます。



本年度防災訓練



防災委員会の議論風景



黄色旗掲示訓練の旗掲示風景

地域トピックス【大野中】

木もれびの森畑地かんがい用水路の清掃

大野中地区自治会連合会書記

自治会法人西大沼二丁目自治会 会長 武藤 輝夫

大野中地区では、毎年秋に60～70名の人が集まり、木もれびの森にある畑地かんがい用水路の清掃を行っています。

この用水路は戦後の食糧難を補うために作られたものですが、昭和40年代の食料事情の好転や都市化により、今ではそのほとんどが緑道などに姿を変えています。木もれびの森に残された用水路は、当時を知る貴重な歴史的建造物と言えるのです。

ところが、台風の季節になると折れた枝木や葉っぱが用水路に落ち、景観を損ねてしまいます。用水路を地区の財産として大切に受け継いでいきたいと、自治会連合会では3年前から台風が去ったところに清掃を行うこととしました。

清掃中、遊歩道を通る方々から、「ご苦労さまです。」「きれいになりましたね。ありがとうございます。」などとお声をかけていただくと、ほんのり嬉しくなります。また、一緒に汗を流した者同士、話も弾み、交流の輪が広がります。

地域の歴史や人々とのつながりをこれからも大切にしていきたいと思います。



畑地かんがい用水路(清掃後)



ただいま清掃中

地域トピックス【橋 本】

防災意識の高い地域活動

橋本地区自治会連合会 会長 安藤 和実

橋本地区自治会連合会の境川流域は、ハザードマップで浸水想定区域となっています。その中でも宮上地区の避難場所は、境川に隣接した宮上小学校でしたが、浸水が発生した場合は避難場所に避難できない状況が想定されるため、橋本地区の総意として避難場所を宮上児童館に変更する要望を行い、市から避難場所の変更を認めていただきました。

昨年の台風19号では、境川周辺に避難指示が出され、宮上地区でも多くの方が宮上児童館に避難しました。また、自動車の水没を防ぐため、高台の蓮乗院の駐車場等に移動しています。日頃から災害に対する準備として、駐車場の利用協定を結んでいました。地域における高い防災意識と共助による連携が、災害を防ぐ力になることを強く実感しました。

防災力向上のためには、地域におけるコミュニケーションの促進が大切です。これは、自治会が基本とする活動です。橋本地区自治会連合会は、自主防災力の向上を図りながら、安心して住める地域にすることが、自治会加入者を増やす事に繋がると信じて活動しています。



宮上児童館



車両の避難状況



増水した境川

ご案内とお願い

「自治会報 さがみはら」は、皆様の会報です。
自治会・地域での様々な活動・話題などの情報やご意見をお寄せください。

お問い合わせ

相模原市自治会連合会事務局
☎ 042-753-3419 E-mail:info@sagamihara-jichiren.jp

自治会報さがみはら編集
広報部会員

竹田 幹夫(星が丘)
大久保秀子(横山)

穂苅 健二(新磯)
田坂 正子(中央)

吉田 貴亮(横山)
亀崎 昭(上溝)

牛尾 良一(中央)
村上 清光(麻溝)

小島 盛生(城山)
篠塚実希子(相模台)

長田 米二(藤野)